



犬の歯周病って？

犬も人間と同じように歯周病になります。
 歯周病は、歯垢中の細菌によって引き起こされる病気で、口臭や食べる時の痛みといった症状があります。
 ひどくなると、ほっぺに膿が溜まることもあります。
 また、歯周病は心臓病等とも関係しているという報告もあります。

年齢ごとのリスク

年齢に比例して歯周病の罹患率は高くなり、特に5歳あたりからの増加が著しい状況です【グラフ1】。
 また、小型犬に多いと言われてはいますが、実際に体重が軽い方が罹患率が高いことがわかりました【グラフ2】。

歯周病を防ぐために

- 色のチェック
健康な犬の歯は、真っ白です。
色を見るだけでも歯石の付着具合をチェックできます。
- キスはほどほどに
実は、人と犬の歯周病菌はお互いにうつります。
キスからうつることもあるため、愛情表現はほどほどに。
- 歯みがきしすぎにご用心
歯周病菌には、血液に含まれる鉄分を好む菌がいます。
歯石がついてから慌てて強い力でみがくのではなく、毎日コツコツ優しくみがいてあげましょう。

歯周病は、日頃の心がけで防ぐことができます。
ご家族の力で予防していきましょう。

※アニコム損保のご契約者に対し実施したアンケートの回答と、保険金請求状況から調査
 (有効回答数 3,577)